

平成31年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

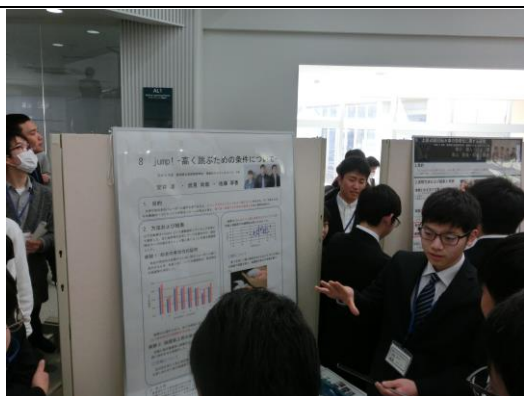
名 称	理数科サイエンスコース課題研究発表会
期 日	平成31年4月20日(土) 12時30分~17時20分
会 場	長岡技術科学大学
対 象	県内SSH指定校生徒・教員、大学教員、保護者、中学生、本校理数科1、2、3年生
目 的	科学及び数学に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技能の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・本校理数科3年サイエンスコース生徒(全13グループ)が行ってきた課題研究の内容と成果、今後の展望を発表する(口頭発表およびポスター発表)。 ・3年生は大学教員やSSH指定校生徒などと質疑応答や意見交換を行い、研究を多面的に見直し、さらに深化させる。1、2年生は研究発表を聞き、質問することで、自分達の研究課題を発見する機会を得る。



口頭発表の様子



口頭発表の様子



ポスター発表の様子



ポスター発表の様子

アンケート 評価	このような取り組みによって、自分にどのような力がついたと思いますか。(自己評価人数)		
	1	物事に対する好奇心もつ力	9
	2	自ら意欲的にものごとを考える力	6
	3	課題を見つける力	9
	4	ものごとを探求する力	7
	5	問題を解決する力	12
	6	論理的に思考する力	6
	7	ものごとを観察・洞察する力	8
	8	創造性や独創性	4
	9	特定の領域における知識力と常識力	7
	10	知識や常識を応用する力	4
	11	パソコン等情報機器を活用する能力	8
	12	チームワークを活用する力	9
	13	リーダーシップを発揮する力	3
	14	目的に応じたコミュニケーションができる力	5
	15	プレゼンテーション能力・表現力	11
	16	レポート作成能力	9
自分の研究や発表を客観的に5段階評価してください。			
	1	自主的・意欲的に取り組んだか	4.0
	2	課題を見つけ、探求し、問題を解決したか	4.0
	3	じっくりと観察・洞察をし、論理的に考えたか	4.0
	4	テーマ設定や実験・実習の手法に独創性があったか	3.8
	5	テーマに関する知識や常識が十分に身についたか	4.1
	6	発表がわかりやすく、プレゼンテーションが的確であったか	3.9
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で自分の研究成果をわかりやすく伝えることが非常に難しいことがよくわかった ・今回学んだ能力、チームワークなどはこれからの人生ずっといかしていけると思う。 ・研究は大変だったが、研究の奥深さや楽しさ、達成感を味わうことができました。 		